



ほけんだより

第7号

小栗小学校

R 3.11.4 (木)

うちのひととよみましょう。



11月に入り、朝夕の冷え込みが厳しくなり、冬が近づいていることを実感します。からだが寒さになれていないこの時期は、風邪をひきやすい時期です。早寝早起き、衣服を上手に調節し、さらにはしっかり手洗い・うがいをして、感染症を予防しましょう。

保 健 行 事

- 11月 4日 (木) 持久走練習開始
- 8日 (月) いい歯の日
- 15日 (月) 清潔検査
- 18日 (木) 持久走大会



11月の保健目標

- ・からだをきたえよう。
- ・けがをしないように運動しよう。



新型コロナウイルス感染症対策

- 新型コロナウイルスに感染すると高熱や肺炎などを起こしますが、感染しても何も症状が出ないこともあります。したがって、気が付かないうちに感染して、他の人にうつすことで、感染を拡大させてしまう場合があります。
- 感染拡大を防ぐために、石けんを使った手洗い・マスクの着用・こまめに換気をする事・会話をするときには、話す相手との距離を空けることなどの対策を習慣として続けていきましょう。
- 適度な運動・十分なすいみん・バランスのよい食事を心がけ、普段からかぜ・インフルエンザ・新型コロナに負けない体力づくりを心がけ、感染症にかからないように予防に努めましょう。

歯科検査後、むし歯の治療が済んだ人数をお知らせします

	歯科検査で、むし歯がなかった人	歯科検査で、むし歯の治療が終わっていた人	歯科検査で、むし歯があった人	歯科検査後、むし歯の治療が終わった人
1年生	14	1	8	5
2年生	10	0	11	4
3年生	4	1	9	6
4年生	10	8	9	4
5年生	8	4	7	5
6年生	10	4	5	2
合計	56	18	49	26

※歯科検査後、むし歯の治療が済んだ人数は、**26人 (53.1%)** でした。

むし歯があったお子様は、早めに歯科医の受診をお勧めいたします。受診後、『受診結果報告書』を学校に提出してください。よろしくお願ひいたします。

※食べたらみがく！1日に3回3分以上歯みがきをしましょう。

※夜は特にていねいにみがきましょう。テレビを見ながらの

「ながらみがき」をお勧めします。



第1回学校保健安全委員会を、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面にて開催しました。寄稿されました資料の一部を紹介します。

「コロナ感染症の現状」

学校医 落合 聖二 先生

当初は高齢者の感染と重症化が問題でしたが、今ではワクチン接種によりその年代の感染率も重症化率も減ってきています。ワクチン接種は最大かつ唯一の予防法と言えます。

予防薬であるワクチン接種が進み、治療薬が投与できるようになれば、徐々にコロナ感染症は収束へ向かうと考えられますが、課題があります。

現時点で、12歳未満のワクチン接種ができないこと、医療体制が逼迫していることです。では、どう対処すべきか。ワクチン接種に関しては周りにいる12歳以上の人たちができるだけたくさん受けることです。集団免疫という概念があり、これまでは約70%が接種すれば感染拡大は抑えられるとされてきました。しかし、新型コロナに関しては80～90%の接種が必要でないと言われていています。ワクチンと治療薬の効果が得られるまでは、社会全体が協力して新型コロナウイルスに立ち向かうべきであると考えます。

「あなたが新型コロナウイルスなどの感染症の疑いがある場合、大切な家族を守るためにできること」日本在宅ケアライアンス監修 学校薬剤師 米川 正明 先生

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を阻止する一番有効な方法は、人との接触を避けることです。家族と生活し、特にお子さんやお年寄りと一緒に暮らしているときは、換気・手洗い・消毒という予防の3原則が最も大切になってきます。